

令和3年度 すずめ児童デイ Basic

この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境 ・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			
	2	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		<input type="radio"/>		トイレに手すりを付けたり、事業所の入り口に段差が出来ないようにしている。一方で、トイレが狭く車いすでの利用が難しい、手洗い場がある部屋に20cmの段差がある等のバリアフリーが行き届いていない部分がある。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			月に一回のケアマネージメント会議を行い、そこで支援の振り返り、利用児童ごとの短期目標・長期目標の確認や見直しを行っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		<input type="radio"/>		開所してから初めてのアンケート調査になるので、どちらともいえない。集計した結果が出れば、職員で保護者の意見をフィードバックしていくための取り組みを行って業務改善に繋げていきたい。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			社会福祉法人すずめ福祉会のホームページ上で公開する。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			<input type="radio"/>	現在は外部評価を行っていないが、すずめ福祉会と関わりのある第三者に外部評価を行ってもらうことを検討している。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			今年度は、虐待防止研修・権利擁護研修・職員の技能向上に関する研修・ヒヤリハット研修・パワハラ対策研修・身体拘束防止研修などを行った。
適切 な 支 援	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			モニタリングやカンファレンス会議を行い、その他の情報を加味したうえで、個別支援計画を作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			<input type="radio"/>	来年度から、心理士が全児童に適宜行っていく予定をしている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			課題、運動、SST、工作、事業所外活動等のプログラムを行っているが、複数の職員が関わって立案・計画をしている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			課題やSST等では、利用児童の発達に合わせてプログラムの内容や取り組むことを変更している。また、外部活動の際には、行き先が固定されないように気を付けている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>			

援 の 提 供	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>		一日の流れを確認した上で支援を行っている。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		<input type="radio"/>		気付いたことや情報共有は行っているが、振り返りは行っていない日もある。その場合は、次の日に振り返りを行っている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			利用児童が来所した際には、活動記録を作成している。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか		<input type="radio"/>		平日は学習支援や余暇活動を主に行っている。創作活動やその他のプログラムなどは、土曜日や長期休みに行うことが多い。
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	<input type="radio"/>			主に児童発達管理責任者がサービス担当者会議に出席することが多い。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	<input type="radio"/>			学校との情報共有は可能であれば密に行っている。保護者との連絡調整には電話やLINEを使っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	<input type="radio"/>			
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	<input type="radio"/>			可能であれば申し送りや情報共有をお願いしている。また、利用前にサービス担当者会議を行う場合もある。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		<input type="radio"/>		現在そういったケースがないので、どちらでもない。このようなケースがあれば情報を提供する等の対応を行い、円滑に引き継げるようにしたい。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		<input type="radio"/>		コロナの事もあって研修の機会や集まる機会が減っており、十分に連携出来ているとは言い難い。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		<input type="radio"/>		公園など外部で遊ぶ際には関わる事もあるが、活動を設定することはしていない。利用児童の様子をみながら活動を検討したい。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		<input type="radio"/>		機会があれば参加したい。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	<input type="radio"/>			保護者とは連絡ノートに利用の様子等を書き込んで情報共有を行っている。また、質問や疑問があれば適宜対応している。情報提供は、送迎時や連絡ノートや電話、LINEで受けることが多い。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		<input type="radio"/>		ご相談することはあるが、ペアレント・トレーニングは行っていない。機会があれば検討する。	

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	<input type="radio"/>		契約時に詳しい説明を行っている。また、質問があった際には再度説明をしている。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	<input type="radio"/>		ケースとしては多くないが、相談には対応している。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			<input type="radio"/>	事業所が開所したばかりで準備や保護者の意見をまとめることが出来ておらず、保護者会は出来ていない。要望があるようであれば検討したい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	<input type="radio"/>			苦情対応担当を設置し、実際にあったケースでは迅速な対応を行い、保護者にご理解いただいた。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか			<input type="radio"/>	事業所が開所したばかりで準備が出来ていなかったが、来年度から季刊で会報を配布できるように準備している。
	35	個人情報に十分注意しているか	<input type="radio"/>			
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<input type="radio"/>			
非常時等の対応	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			<input type="radio"/>	事業所が開所したばかりで準備が出来ていなかったが、利用児童にとって有益であると判断出来たならば、地域との交流も視野に入れていきたい。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか			<input type="radio"/>	口頭でご説明しているが、保護者アンケートでは「どちらともいえない」、「いいえ」の回答があった。広報誌などを作成し、周知徹底を図りたい。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	<input type="radio"/>			
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	<input type="radio"/>			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			<input type="radio"/>	身体拘束防止委員会を法人内で組織し、身体拘束の防止について取り組んでいる。現状は説明や了解を口頭で行っているので、個別計画にも記載したい。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			<input type="radio"/>	ケースとして重篤なアレルギーの利用児童がいないので、医師から指示書を貰ってそれに沿って対応することがいまのところ無い。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<input type="radio"/>			